

# 令和7年度 家庭教育学級の手引き (A)



ミニドルマ色塗りワークショップ（王子台小学校）



麦味噌づくり体験（山王小学校）



ケーキ作りセミナー（青菅小学校）



日本茶セミナー（山王小学校）



おうちで性教育講座(寺崎小学校)



給食試食会  
(寺崎小学校)

# 目 次

|   |                      |       |    |
|---|----------------------|-------|----|
| 1 | 家庭教育学級の運営について        | ----- | 1  |
| 2 | 事業開始前の提出物について        | ----- | 3  |
| 3 | 事業終了後の提出物について        | ----- | 6  |
| 4 | 令和6年度家庭教育学級アンケート結果報告 | ----- | 8  |
| 5 | 令和6年度家庭教育学級の活動内容     | ----- | 12 |

# I 家庭教育学級の運営について

## (1) 家庭教育学級の目的

共働き世帯の増加による親子の時間の減少や SNS 等インターネットの普及により人間関係が希薄化している現代において、保護者同士がつながり、共に学ぶことで家庭教育力の向上を図るとともに、学校への理解を深めることを目的とする。

## (2) 事業委託契約

- 家庭教育学級の運営は、佐倉市と各学級の委託契約とする。
- 契約期間は、契約日から事業終了日まで（最終日は令和8年2月27日）とする。
- 委託料は、家庭教育学級と協議の上、金額を決める。支出は概算払い（先払い）とし、事業終了後に精算をする。会計処理等は3月末までに行う。

## (3) 開設・運営の条件

- 対 象 幼児、児童、生徒が在籍する幼稚園、小中学校の保護者。
- 組 織 学級生で構成される「運営委員会」によって運営する。
- 役 職 学級生から運営委員長、会計を1名ずつ選出してください。
- 回数等 回数、時間の条件はありません。

## (4) 1年間の流れについて

|             |                                                              |
|-------------|--------------------------------------------------------------|
| 年間通じて<br>随時 | ・運営委員会の立ち上げ、<br>・事業計画書の作成・関係書類の提出<br>・家庭教育学級個別相談会（希望校に対してのみ） |
| 5月位～2月末     | 各講座の企画・運営（適宜、社会教育課への相談可）                                     |
| 終了後         | 関係書類の提出                                                      |

## (5) 学習内容について

過去の講座やチラシを参考にしながら、学習の企画運営をしてください。講座の企画・運営について、不明な点などありましたら、社会教育課までご相談ください。

### 過去講座事例（令和6年度）

| 講座内容                           | 講師等                        |
|--------------------------------|----------------------------|
| ネットトラブル防止教室                    | 佐倉警察署生活安全課・北総地区少年センター      |
| 親子工作体験教室（ソルトアート）               | アトリエ ティエラアスール              |
| 親子工作体験教室（ダルマの絵付け）              | Sunny Sunday               |
| 親子理科実験教室                       | 家庭教育学級生                    |
| ダンス・ヨガ                         | ヨガ講師                       |
| 給食試食会                          | 学校栄養士                      |
| デコレーションケーキ作り                   | 菓子工房 シェルシェ                 |
| 麦味噌づくり                         | 高田商店                       |
| コーヒー講座                         | スターバックスコーヒー/カフェアイン/家庭教育学級生 |
| 日本茶講座                          | 小川園                        |
| アロマバスソルト作り                     | mom's room COCO            |
| 音楽鑑賞会                          | 千葉県警察音楽隊/ユウカリ愛音会           |
| 学校見学・部活動見学                     | 教頭先生                       |
| ストレッチと正しい姿勢講座                  | 理学療法士（家庭教育学級生）             |
| 子育て学習会<br>（伝わる子育て「イライラを解消しよう」） | 心の教育相談員                    |
| 子どもへの性教育                       | 助産師                        |
| 生け花講座                          | 生け花講師                      |
| アロマスプレー作成講座                    | アロマセラピスト                   |
| 夏休みにおける家庭での子どもの関わり方            | 心の教育相談員                    |
| ハーバリウムボールペン作成講座                | ハーバリウムボールペン作成講師            |
| クリスマスオーナメント作り                  | 家庭教育学級生                    |
| クリスマスリース作り                     | 花の店 萌え木                    |
| 救急救命講座                         | 看護師（家庭教育学級生）               |
| ハンドマッサージ体験                     | ハンドマッサージ講師                 |
| スポーツ障害のケアとストレッチ講座              | 石本接骨院                      |
| 多感な時期（思春期）のこどもとの接し方            | 和洋女子大学 非常勤講師               |

### 参考までに・・・

- ・給食試食会や親子で参加できる講座は、参加率が高い傾向にあります。
- ・講師探しは、学級生の知人・友人に依頼をしたり、Instagram等SNSで見つかったり、といった例もありました。
- ・学校の行事の日と重なると、参加しやすいといった声がありました。（例：校外学習等で生徒が少ない日、授業参観の後の時間等）

## 2 事業開始前の提出物について

### (1) 提出書類（作成時にはご相談ください）

| 書類名     |                     | 数  | 提出内容                                  | 提出方法                                     | 提出期限                      |
|---------|---------------------|----|---------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------|
| 様式<br>1 | 佐倉市家庭教育学級事業委託契約書（※） | 2部 | 原本                                    | ・来課にて<br>・郵送<br>・学校経由<br>・メール（データの場合）    | 事業実施<br>1か月前<br><b>必着</b> |
| 様式<br>2 | 家庭教育学級委託料請求書        | 1部 | 原本<br>（※データも可）                        |                                          |                           |
| 様式<br>3 | 委託料振込先届             | 1部 | 原本                                    |                                          |                           |
| 様式<br>4 | 事業計画書               | 1部 | *データ<br>（データでの提出<br>が難しい場合は原本<br>でも可） | ・学校経由<br>・メール<br><br>（原本の場合、来<br>課・郵送も可） | 事業実施<br>2週間前<br><b>必着</b> |
| 様式<br>5 | 収支予算書               | 1部 |                                       |                                          |                           |
| 様式<br>6 | 役員連絡先               | 1部 |                                       |                                          |                           |

### ※注意

- ・「佐倉市家庭教育学級事業委託契約書」は **2部とも、運営委員長の印を押して提出してください。**

### (2) 様式ダウンロードについて

様式1～13は、佐倉市ホームページからダウンロードできます。

トップ → 組織から探す → 教育委員会 → 社会教育課  
→ 家庭教育 → 家庭教育学級  
→ 令和7年度家庭教育学級様式集（A）※（B）と間違えないように！

※様式が以前のものから変わっているところがありますので、**必ず今年度の様式をお使いください。**

【ご相談窓口】 ☎285-8501 佐倉市海隣寺町97番地  
佐倉市教育委員会 社会教育課 振興班  
TEL 484-6189（直通）  
FAX 486-9401  
E-mail [shakaikyoiku@city.sakura.lg.jp](mailto:shakaikyoiku@city.sakura.lg.jp)

注意！

「1」は英字の「エル（小文字）」



### (3) 提出の流れ【委託契約から委託料振り込み】

- ① 振込口座を作成する。(通帳の名義変更、または新規作成をする。※下記「(4) 振込口座について」を参照。)
- ② 様式1～3を社会教育課へ提出。※事業実施1か月前までに
- ③ 社会教育課より各運営委員長へ、市長印が押印された委託契約書1部を返送。  
→各学級で1年間保管
- ④ 様式4～6を社会教育課へ提出。※事業実施2週間前までに
- ⑤ 市より委託料の振り込み。

### (4) 振込口座の作成について

#### ○金融機関へ持参するもの

- ・各家庭教育学級設置規約
- ・役員名簿(様式6)
- ・運営委員長の本人確認ができるもの(免許証、保険証など)
- ・登録する印鑑

※今まで個人の印鑑を使用していた場合、「家庭教育学級運営委員長の印」を作成することで、今後個人の印鑑を使用する必要がありません。このため、次回以降変更の際には、前任の方の印鑑は不要となります(銀行印の変更が不要になります)。新たに印鑑を作成する場合、社会教育課までご連絡ください。

- ・前運営委員長が登録していた印鑑(銀行印を変更する場合)

#### ○口座名義

△△学校(幼稚園)家庭教育学級 運営委員長 □□ □□

→ 「佐倉市立」はつけない

#### ○登録住所

各学校(幼稚園)の所在地(設置規約に明記)

### (5) 事業計画書(様式4)について

- 仲間づくりができるような活動を企画し、記入する。  
(講座形式だけでなく、座談会、親子体験教室なども可)
- また、各校において講演会等の実施希望がありましたら、内容や予算等について社会教育課までご相談ください。

(6) 収支予算書(様式5)について

○記入例を参考に、収支予算書を作成する。

○委託料の対象経費を確認して、作成する。委託料の金額については、協議の上決定する。

| 費目   | 対象経費                                                             | 対象外                                     |
|------|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 諸謝金費 | 講師への謝礼金、(花束代、手土産代等) ※1                                           | 学校教職員や公務員への講師謝礼金、手土産代                   |
| 消耗品費 | 文房具、用紙代 等                                                        | 材料費(※学級生個人が使用する分は対象外です。自己負担分から支出してください) |
| 事務経費 | ・講師接待茶菓子代<br>・役員会茶菓子代 ※2<br>・コピー代、チラシ等の印刷代<br>・その他、事務処理に必要な経費 ※3 | ・飲食代<br>(会議を兼ねていても対象外)<br>・役員以外の茶菓子代    |

※1 謝礼金でお支払いが難しい場合のみ、花束代や手土産代でご用意ください。  
謝礼金に加えて花束、手土産というように重複しないようお願いします。

※2 1回の会議で600円程度とし、1年間の上限を3,000円とする。

※3 昨年度まで費目としてあった物を経費として計上する場合は、別途ご相談ください。

<経費についてはご不明な点があれば適宜ご相談ください>

### 3 事業終了後の提出物について

#### (1) 提出書類

| 書類名               |                                | 提出内容                  | 提出方法                                                                                               | 提出期限                       |
|-------------------|--------------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 様式 7              | 実績報告書 (※)                      | *データ                  | <原本><br>・来課にて<br>・郵送<br>・学校経由<br><データ><br>・メール<br>・電子申請サービス<br>・学校経由<br>・メール<br>・電子申請サービス<br>・学校経由 | 令和 8 年<br>2 月 2 7 日<br>(金) |
| 様式 8              | 収支決算書                          | *データ                  |                                                                                                    |                            |
| 様式 9              | 領収書綴り                          | 原本                    |                                                                                                    |                            |
| 様式 11             | 作成した広報文書 (学級通信等) ※作成した場合のみ。    | *データ (発行した広報文書中の 1 通) |                                                                                                    |                            |
| 様式 12             | 1 年間の成果と課題                     | *データ                  |                                                                                                    |                            |
| HP 等に<br>掲載が可能なもの | 講座ごとの活動中の写真<br>(1 講座につき 2 枚程度) | *データ                  |                                                                                                    |                            |

#### (2) 提出の流れ (書類提出から残金返納まで)

- ① 書類 (様式 7, 8) 作成後、学校に提出し、確認の☑をもらう。データ上で☑に変更していただいても構いません)
- ② 原本 1 種類と \*データ 5 種類 (PDF 化等は不要) を社会教育課へ提出。  
※データでの提出が難しい場合は原本での提出も可。
- ③ 委託料に残金が生じている場合は、後日、社会教育課より返納通知書を発送。
- ④ 所定の金融機関を通じて残金を返納。

#### (3) 実績報告書 (様式 7) について

##### ※注意

- ・データは Excel データのままで提出。(PDF 化不要。)
- ・実施講座ごとの活動中の写真を 2 枚程度提供お願いします (HP 等の掲載を予定しているため、掲載可能なものをお願いします)。

#### (4) 収支決算書 (様式 8) について

- 経費の対象期間は、契約日～事業終了日まで (最終日は令和 8 年 2 月 2 7 日)  
※期間前、期間後に発生した経費は、お支払いできません。
- 事前に提出した収支予算書 (様式 5) に基づき作成する。
- 利息分は記入しない。

#### (5) 領収書綴り (様式 9) について

- 支出の際には必ず領収書 (レシート可) を受け取る。
- 領収書は費目ごとにまとめて貼付する。
- 領収書は、重ねて貼らずに、1 枚 1 枚見えるように貼る。

○領収書の宛名は「△△家庭教育学級 運営委員長□□ □□様」とする。

○領収書の但し書き欄への記入漏れに留意する。

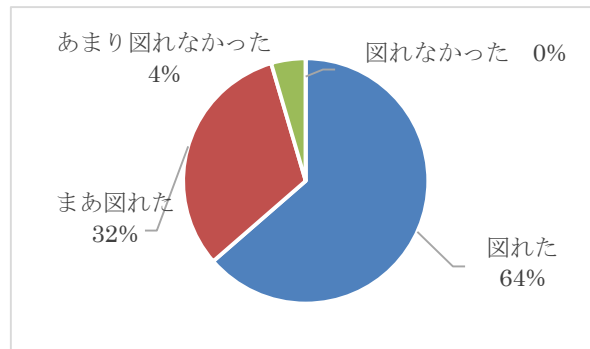
(6) 講座ごとの活動中の写真について

家庭教育学級の活動中の写真について、次年度の資料やホームページに掲載したいと考えています。もし掲載可能な写真がございましたら、実績報告をちば電子申請サービスで回答する際に、画像データの添付が可能となっております。写真が複数ある等、データ量が大きくなる場合は、そちらからご提出いただくと便利です。1講座につき2枚程度提供いただけるとありがたいです。

## 4 令和6年度家庭教育学級アンケート結果報告

### 1 「親同士のコミュニケーション」が図れましたか。選んだ理由を教えてください

|           |    |
|-----------|----|
| 図れた       | 10 |
| まあ図れた     | 6  |
| あまり図れなかった | 2  |
| 図れなかった    | 0  |

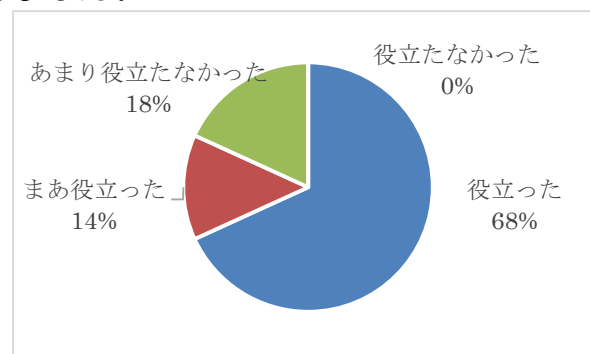


#### 【家庭教育学級を経験した方の声】

- ・給食について理解でき、子供たちの食べる給食もおおいしくいただきました。給食試食会の時は、配膳手伝いを保護者が共同して実施したことで自然にコミュニケーションが図れました。
- ・同じ委員同士はもちろん、様々な学年の保護者が活動に参加された方とも話せる機会があり、良かったです。先輩ママさんと繋がるきっかけになりました。
- ・入学するまで知っている方もいなかったもので、今回の活動で関わることができました。
- ・知り合いの保護者同士で集まる傾向があり、知らない保護者同士の交流が少なかったため。

### 2 自身で家庭教育をする上で役立ちましたか

|            |    |
|------------|----|
| 役立った       | 15 |
| まあ役立った     | 3  |
| あまり役立たなかった | 4  |
| 役立たなかった    | 0  |

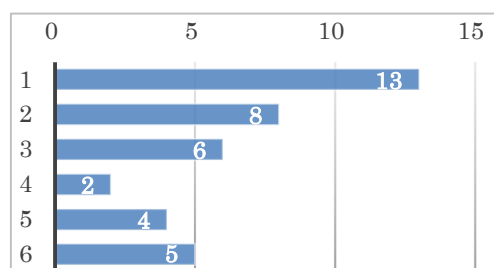


#### 【家庭教育学級を経験した方の声】

- ・子どもへ叱るだけでなく、自分でやるべきことができるように声掛けの方法を学べた。
- ・限られた活動時間で保護者同士意見の交換をし合えた。
- ・活動を通じて、学校の様子や他の家庭の話も聞け、自分の家庭に得た知識や情報を反映できると思った。
- ・給食試食会では子どもと同じものが食べれて、栄養士からお話も聞けて良かった。こどもの様子も知れた。
- ・親子工作系の講座で体験して興味を持った方は、自宅でもキッドを購入し、実践している家庭もあります。
- ・性教育のデリケートな部分を、講座で子供とどのように関わるか聴けて参考になった。
- ・親同士の交流があったことで、学校だけでなく子どもたちの家での様子について話がありました。親同士が繋がったことで休日遊んだりすることに繋がって、幅が広がりました。

### 3 苦勞された点を教えてください

|              |    |
|--------------|----|
| ①講座の企画       | 13 |
| ②参加者の募集      | 8  |
| ③（仕事での）休暇の取得 | 6  |
| ④学級生との連絡     | 2  |
| ⑤活動時間の確保     | 4  |
| ⑥その他         | 5  |



①講師との連絡調整が大変だった。時間配分が難しい。開催数や内容の調整。企画のすり合わせや妥協点の調整が大変。参加者の募集が難航するなか、外部講師を招くのはリスクが高く、給食試食会程度しかできませんでした。

②人数が少ない学校であり、共働きも多いことがあって、人数が集まりにくかった。

③役員すべてが仕事をしながらの活動だった。委員同士の休みの調整が大変だった。

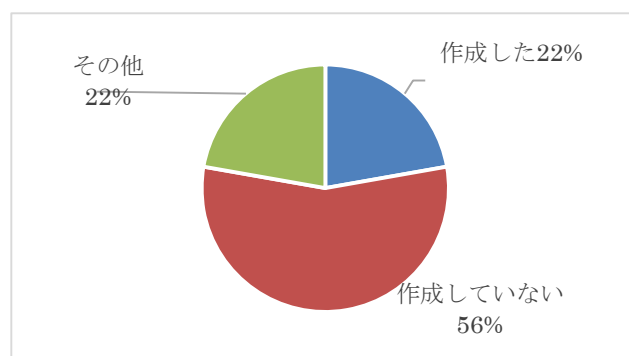
④マチコミは全配信であるため、参加者のみと個別に連絡を取るときに煩雑さを感じた

⑤休日に印刷や事務処理、買い出しを行うため。授業参観の日程と併せる工夫をした。

⑥学校からの参加申込書の引継ぎ漏れがあったこと。役員間の認識、理解、想いの違い。

### 4 家庭教育学級通信を作成しましたか

|                     |    |
|---------------------|----|
| 作成した                | 4  |
| 作成していない             | 10 |
| その他                 | 4  |
| ※その他の内訳（PTA だよりに掲載） |    |



### 5 家庭教育学級運営に関して、参加者を集めるコツや工夫等を教えてください。

- ・できるだけ興味を持ってもらえるような企画を考えたり、運営委員以外の方の意見なども取り入れた。保護者も仕事を持っている方が多いので、早めに企画を考え、日程のお知らせは早めに行うことが大事だと思います。参加人数については、多数決で日程選択をして多い方で開催する等、臨機応変に対応すればよかった。
- ・参加したいと思えるような、日頃体験や経験できない講座を取り入れたり、小さい子どもと一緒に参加できる講座があると参加しやすいと感じた。
  - ・親子参加の講座は集まりやすい（日程は夏休み中を調整）
  - ・母の参加率が高いため、女性向けの講座（ストレッチ、ヨガ等）が良い
  - ・座学よりも体験できるものが良い
  - ・講座案内書類配布前に、マチコミを利用して周知することが良い
- ・前年度の方からのサポートがあるとわかりやすい。役員は6人位がいると助け合いながらできます。新入生保護者向けに入学説明会用の資料を学校から配布、説明をしてもらう予定です。

- ・ 新一年生保護者で運営はしてもらいますが、第2子等で役員経験者をうまく入れることで上手に運営できると思います。
- ・ 給食試食会等、親が楽しめる企画に応募が多くありました。救命救急等も良いと思いました。ネットリテラシーもトレンドかと思うので、開催したいと思います。
- ・ 授業参観では見られない学校生活や給食中の様子が見れたり、親子で楽しめる工作はたくさんご参加頂けました。子供を交えた講座は参加者が集めることができると思います。
- ・ 参加決定通知を子ども経由で渡しましたが、保護者の手に届かず欠席になった例がありました。マチコミでの周知、Google フォームでの参加募集を教頭先生に協力いただいたもの良かったです。次年度は、家庭教育学級用のメールアドレスを作り、直接個別でやり取りできる仕組みがあると良いと感じています。
- ・ 兄弟がいる家庭では、今までと同じ内容になると講座が重複したせいか、参加者が少ない状況がありました。新しい講座も適宜企画していく必要があると感じています。また、お知らせの際は詳しく説明を加えたり、実際に説明することができる機会があると良かったのかもしれない。
- ・ 保護者の関心を集める企画を求められるのは理解していますが、参加者が少なさから、外部講師を招き、多様な企画を実施することはリスクとの兼ね合いで、実施に踏み切れませんでした。
- ・ 活動したい回数、時期は早めに決めて学校側の調整を行うと、休暇の調整に悩まずに済みました。中学校においては、親子で体験するものより、子どものケアに繋がる講座を中心に企画しました。
- ・ 各自の持ち物や用意するものが多い活動は敬遠されやすいです。活動を企画する日程は授業参観などの別の学校行事がない月、または離さないと仕事の休みを取る関係で参加者を増やすのは難しいと思いました。
- ・ 学校とPTAと連携したさらに早い家庭教育学級の紹介や講座の内容・案内ができないかと思います。
- ・ 入学前の説明会の時などに実施できたらいいと思いました。
- ・ 今年度は【B】で実施し、金銭管理をしないという点で活動しやすかったです。また役員同士の距離が近いこともあり、和気あいあいと企画、参加できたように思います。親子で工作等、一緒に参加できる企画が盛り上がる課と思います。

## 6 家庭教育学級についての感想・意見について

- ・ 社会教育課に相談をして、一緒に対応を考えくれたので助かりました。困ったら相談をして、実施方法を検討していくことが良いと思います。
- ・ 社会教育課から家庭教育学級の説明を受ける場を設け、活動がスムーズに開始できるようにしました。
- ・ 講師は役員の知人を介して実施したため、打ち合わせなどは問題なかったが、交通費、通信費、時間、飲み物等の負担がありました。役員間でも役割に差があり、バランスが大変でした。
- ・ 令和6年度は【B】を選択して運営しましたが、【A】のほうが自由度が高くて良いと感じました。
- ・ 【B】は買える物等の制限があり、持ち出しになってしまうこともありました。
- ・ 活動内容はとても良いものだと思います。負担が少なく、魅力的なものになって欲しい。しかしPTAのポイントを付与しないという決まりがある学校は、担当になる方がいないと思われます。運営委員のボランティアに頼る部分が大きい状況です。
- ・ 学校側のマチコミ配信が協力的で助かりました。ただ、担当の教頭先生が変わる度に対応が変わってしまうと、引継ぎがうまくいかない可能性があり心配です。

困った時は社会教育課・学校に相談に乗っていただいたので、終えることが出来ました。企画や準備

- ・ 等、大変なことは当然ありますが、保護者、教諭と協力し、交流できたことはこれからの子育てや学校生活にプラスになるものと感じました。

土日や長期休みでの開催は、教員の働き方改革の様子から難しいと感じています。ただ、保護者でも

- ・ 土日希望の方もおり、長期休み中でも開催でき、親子で参加できる環境が整えられると有意義にできるのではと感じています。

家庭教育学級の活動を通して、普段できない体験や、出会うことのない方々のお話が聞けてとても勉強になりました。特に第1回開催のミニ集会「スマホやSNSの使い方について」はとても興味深かったです。他校の先生方や保護者も交えての意見交換では、今の時代ならではの悩みなども聞けて、とても有意義な時間となりました。来年度の家庭教育学級も積極的に参加したいと思います。

実際の活動には仕事の都合や、学級閉鎖等で参加できないこともあり残念に思う事もありました。

同じ委員の皆さんのお陰で無事全ての活動を終了できました。小学校では普段学校での子供達の様子が全然分からず、親同士の交流もほとんどないですが、家庭教育学級を通し子供達の様子が見られ、親同士の交流、先生との交流もありとても良い経験となりました。

- ・ 毎年、新1年生が運営委員に選出されるため、社会教育課の担当と企画の段階から相談することで、スムーズに運営することができました。
- ・ 講座回数を増やすことができたが、学校行事の合間に企画していくためスケジュールに限りがありました。
- ・ 1講座あたりの内容の充実とそれに伴う参加者の参加費、時間の確保のバランスが今後の参加率にも繋がると感じつつ、今後の検討課題にもなると考えられます。

家庭教育学級役員で実施ができず、PTA事務局が代行している状況です。テーマの選定や告知が良くないのか、そもそも保護者に関心がないのか、悩んでいます。

委員間での想いの差に悩みました。「1回だけでも良いのであれば、それだけで良い」「複数回実施することで前例ができてしまう」「可能な範囲でやったらいいのでは」など。淡々とこなすだけでは、本来の家庭教育学級の目的とは違ってくると感じ、残念な気持ちになりました。様々な意見があることは承知していますが、本来の趣旨を理解した方が担当しただけのことが大切だと感じています。

## 7 令和6年度 家庭教育学級の活動内容

| 学級名    | 王子台小学校家庭教育学級         |                                   |                               |          |      |      |
|--------|----------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------|------|------|
| 年間学習主題 | 繋がりを深めよう             |                                   |                               |          |      |      |
| 対象     | 1年生保護者と2～6年生の希望する保護者 |                                   |                               |          |      |      |
| 学級生人数  | 63人                  |                                   |                               |          |      |      |
| 実施日    | 学習テーマ                | 学習内容                              | 講師等職氏名                        | 学習方法     | 学習時間 | 参加人数 |
| 6月12日  | 開級式                  | ・教頭先生のお話<br>・授業見学ツアー<br>・業間自由見学   | 王子台小学校<br>教頭 勝田大介             | 講義<br>見学 | 2    | 26   |
| 7月25日  | 親子工作体験教室             | ミニダルマ色塗りワークショップ                   | sunny sunday さん               | 体験       | 2    | 70   |
| 11月14日 | 給食試食会                | ・栄養士の方のお話<br>・給食試食<br>・児童の給食見学    | 王子台小学校<br>教頭 勝田大介<br>栄養士 荒木寛子 | 講義<br>試食 | 2    | 39   |
| 2月18日  | ・コーヒー講座<br>・閉級式      | ・コーヒー飲み比べ<br>・コーヒーのお話<br>・教頭先生のお話 | 栗山知佳子さん<br>王子台小学校<br>教頭 勝田大介  | 講義<br>試飲 | 2    | 20   |
| 合 計    |                      |                                   |                               | 4回       | 8    | 155  |

H 人

### (成果と課題)

令和6年度の王子台小学校家庭教育学級は、「繋がりを深めよう」をテーマに活動してきました。

第1回～第4回までの講座で、155人の保護者の方に参加して頂きました。特に第2回講座の「ミニダルマの色塗りワークショップ」では、親子でたくさんの方に参加して頂き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

テーマである、「繋がりを深めよう」が、親子の繋がり、お友達との繋がり、学校との繋がり、講師の先生との繋がりと感じてきた講座となりました。

みんなで同じことに取り組む会話するのは、講座を通して子供たちがどんな学校生活を送っているのか、親同士や先生に聞きやすい環境になっていると思います。

最後の講座は、保護者の方がひと息つきながら会話できる講座にしました。保護者の方同士で会話しながら、楽しい時間を過ごして頂きました。

給食試食会



ミニダルマ色塗りワークショップ



コーヒー講座



| 学級名      | 青菅小学校 家庭教育学級                |                            |                            |                |      |      |
|----------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------|------|------|
| 年間学習主題   | 親も子も楽しく！！                   |                            |                            |                |      |      |
| 対象       | 全学年の保護者                     |                            |                            |                |      |      |
| 学級生人数    | 530 人                       |                            |                            |                |      |      |
| 実施日      | 学習テーマ                       | 学習内容                       | 講師等職氏名                     | 学習方法           | 学習時間 | 参加人数 |
| 5 月 29 日 | 開級式                         | ・運営委員紹介<br>・学校探検<br>・給食試食会 | 青菅小学校栄養教諭 末永暁子先生           | 講義<br>実技<br>実食 | 2H   | 25   |
| 9 月 18 日 | コーヒーセミナー                    | コーヒーの淹れ方を学ぶ                | スターバックス ユーカリが丘店            | 講義<br>実技<br>実食 | 1.5H | 19   |
| 11 月 6 日 | ケーキ作りセミナー                   | ケーキの作り方の説明、ケーキ作り体験         | 菓子工房シェルシェ                  | 講義<br>実技       | 2.5H | 23   |
| 1 月 30 日 | ・アロマオイルを使ったハンドマッサージ<br>・閉級式 | ・ハンドマッサージ<br>・1 年生担任の話、閉級式 | ・大野里美 氏<br>・1 年生担任、校長、教頭先生 | 実践             | 2H   | 15   |
| 合 計      |                             |                            |                            | 4 回            | 8H   | 82   |

#### (成果)

今年度は、給食試食会、コーヒーセミナー、ケーキ作り、アロマハンドマッサージと保護者の方がワクワク出来ること、また学んだ事を家庭に持ち帰り、親子のコミュニケーションのきっかけにしたい内容を意識し、企画しました。

協力して行う作業や共感し合うこと、新たな発見、再認識することなど、共に得られる物は多かったと考えます。参加した役員含め参加者の方々が笑顔で帰る姿、またアンケートの記載内容から、一定の成果を得られたと思います。

#### (課題)

課題としては、参加者の確保が難しかったという点が挙げられます。考えられる要因としては共働き世帯が多く、仕事の休みを取得することが困難であったと考えられます。

早めにお知らせする工夫や、日程も連休にならないように調整などもしましたが、難しかったと思いました。他には参加費(自己負担額)をおさえる工夫も大変に感じました。

| 学級名    | 寺崎小学校家庭教育学級     |                             |                                                   |          |      |      |
|--------|-----------------|-----------------------------|---------------------------------------------------|----------|------|------|
| 年間学習主題 | 親子ではつらつ てらさき小   |                             |                                                   |          |      |      |
| 対象     | 全校児童の保護者の希望者    |                             |                                                   |          |      |      |
| 学級生人数  | 489 人           |                             |                                                   |          |      |      |
| 実施日    | 学習テーマ           | 学習内容                        | 講師等職氏名                                            | 学習方法     | 学習時間 | 参加人数 |
| 7月8日   | ・開級式<br>・理科講座   | ・校長先生のお話<br>・学校探検<br>・理科講座  | 校長 古川先生<br>教頭 稲葉先生                                | 講義<br>体験 | 1.5  | 10   |
| 9月28日  | 性教育             | おうちで性教育                     | 助産師<br>佐々木 明代氏                                    | 講義       | 1.5  | 18   |
| 10月17日 | 給食試食会           | 学校給食について<br>・給食試食会<br>・学校探検 | 寺崎小学校<br>藤巻栄養教諭                                   | 講義<br>試食 | 2    | 16   |
| 2月8日   | ・コーヒー講座<br>・閉級式 | はじめてのコーヒー<br>閉級式            | スターバックス<br>コーヒーベイス<br>ア佐倉店 佐野<br>氏他3名、<br>校長 古川先生 | 講義<br>試飲 | 1    | 21   |
| 合 計    |                 |                             |                                                   | 4回       | 6H   | 65人  |

#### (成果と課題)

本年度の寺崎小学校では前年の委員からの丁寧な引継ぎや、教頭先生の手厚いサポートもあり、1年間楽しくスムーズに活動することができました。

第1回目の開催時「申し込みがきちんとできているのか不安」との声があり、第2回目以降は参加者へ参加決定通知を配布しました。来年度以降も継続していけたら良いと思います。

今回授業参観の日に合わせ、講座を企画したこともあり、他の部の行事と重なってしまい、参加できなかったという声も聞かれました。年間計画を立てる際、他の部との連携ができれば良かったのかなと思います。また、告知・参加方法についてですが、教頭先生がサポートして下さり、マチコミ配信や出欠席もGoogleフォームを作成して頂き、保護者の皆さまからも申し込みしやすいとの声も頂きました。教頭先生とのメールでのやりとりで参加状況も確認できたので、私たちの負担も軽減でき、助かりました。

最後に開催したスターバックスコーヒーの講座では定員を上回る応募があり、大盛況でしたが、来年度開催の際は全員参加できるよう工夫も必要と感じました。何度か参加して下さった学級生もいらっしゃり、皆さまからは「楽しく勉強になりました」という声を多くいただきました。

私たち自身も楽しく参加でき、有意義な時間を過ごすことができました。至らない点も多くありましたが、校長先生、教頭先生をはじめ、ご協力いただいた先生方、講師の皆さまに支えられ、無事に活動を終えることができました。

1年間ありがとうございました。

| 学級名       | 山王小学校 家庭教育学級                                                                |                                                                                                                                     |                                                                                                        |              |      |      |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------|------|
| 年間学習主題    | 和をひろげよう                                                                     |                                                                                                                                     |                                                                                                        |              |      |      |
| 対象        | 小学校１年生の保護者と２～６年生の希望する保護者                                                    |                                                                                                                                     |                                                                                                        |              |      |      |
| 学級生人数     | １年生 30 人 ２～６年生 113 人                                                        |                                                                                                                                     |                                                                                                        |              |      |      |
| 実施日       | 学習テーマ                                                                       | 学習内容                                                                                                                                | 講師等職氏名                                                                                                 | 学習方法         | 学習時間 | 参加人数 |
| 5 月 21 日  | 説明会                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>顔合わせ</li> <li>学習テーマの提案</li> <li>年間活動計画</li> </ul>                                            | ≪山王小学校校長≫<br><b>田中雅明先生</b><br>≪山王小学校教頭≫<br><b>吉岡賢先生</b><br>≪教育部社会教育課≫<br><b>吉成崇さん</b><br><b>岩橋一樹さん</b> | 座談会講習        | 2    | 7    |
| 7 月 5 日   | 開級式<br>日本茶セミナー                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>校長先生挨拶</li> <li>日本茶セミナー</li> <li>お茶の美味しい入れ方</li> <li>水出し茶の入れ方</li> <li>お茶の産地当てクイズ</li> </ul> | ≪山王小学校校長≫<br><b>田中雅明先生</b><br>≪山王小学校一年担任≫<br><b>須藤佳代先生</b><br>≪小川園≫<br><b>スタッフ 2 名</b>                 | 座談会講習<br>試飲会 | 2    | 14   |
| 9 月 13 日  | ヨガ                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>初心者向けヨガ講座</li> </ul>                                                                         | ≪ヨガ講師≫<br><b>ともみ先生</b>                                                                                 | 体験           | 1.5  | 7    |
| 9 月 27 日  | 給食試食会                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>食育</li> <li>学校給食について</li> </ul>                                                              | ≪山王小学校栄養士≫<br><b>北村麻里子先生</b>                                                                           | 座談会講習<br>試食会 | 2    | 20   |
| 10 月 11 日 | 麦味噌作り                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>麦味噌作り体験</li> </ul>                                                                           | ≪高田商店≫<br><b>スタッフ 2 名</b>                                                                              | 座談会講習<br>体験  | 2    | 18   |
| 11 月 20 日 | 盲導犬キャラバン                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>盲導犬の働きについて</li> <li>視覚障害について</li> </ul>                                                      | ≪日本盲導犬協会≫<br><b>スタッフ 2 名</b><br>≪自治人権推進課≫<br><b>職員 2 名</b>                                             | 講演会          | 2    | 148  |
| 12 月 3 日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Xmas ミニリース講座</li> <li>閉級式</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>リース作り体験</li> </ul>                                                                           | ≪山王小学校校長≫<br><b>田中雅明先生</b><br>≪山王小学校教頭≫<br><b>吉岡賢先生</b><br>≪花の店 萌木≫<br><b>スタッフ 2 名</b>                 | 体験           | 2    | 16   |
| 合 計       |                                                                             |                                                                                                                                     |                                                                                                        | 7 回          | 13.5 | 230  |

時間 人

### （成果）

今年度の山王小家庭教育学級では「和をひろめよう」をテーマに7回の活動を行いました。地域に密着した講座から地方の食文化に関する講座まで、幅広い内容を提供することができました。また、盲導犬学校キャラバンの講演会では、協会との連携により、子供たちと保護者が一丸となって学びを深めることができました。

### （課題）

子供を通じての手紙でのやりとりにおいて、一年生がメインであるため、提出漏れが発生しやすく、当日の講座参加人数の変更が多く見られました。この問題を解決するために、マチコミのアンケートを活用して、保護者の皆さんと直接やりとりをすることで、参加人数の変更を減らせるのではないかと考えます。今年度も最後の講座では、マチコミで集計を行いましたが、今後はすべての講座でこの方法を取り入れてはどうかと思いました。

また、一年生の保護者の参加率が低いことも気になりました。そこで、講座の内容や予定について詳しくお話しする場を設けることが大切だと感じました。具体的には、年度初めの授業参観や保護者会で、家庭教育学級の目的や過去の受講内容についてお知らせをし、今後どんな内容の講座があれば参加したいかなど、皆さんからの質問や意見を聞く時間を作ることで参加意欲を高められるのではないかと考えました。

初めてのことで至らない点も多々あったかと思いますが、活動にご協力いただいた。校長先生、教頭先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、そして社会教育課の皆様のお力添えにより、無事に活動を終えることができました。心より感謝申し上げます。



企画や事務手続きに困ったら・・・

「家庭教育学級のこと」でお気軽にご相談ください。

【ご相談窓口】 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地  
佐倉市教育委員会 社会教育課 振興班

TEL 043-484-6189 (直通)

E-mail shakaikyoiku@city.sakura.lg.jp



佐倉市広報キャラクター  
しりあぶりねこ